



Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラ導入ガイド

Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラ導入ガイド 2

はじめに 2

前提条件 2

製品概要 3

Cisco 8540 コントローラの主要な属性 4

AP プラットフォームのサポート 6

プラットフォーム コンポーネント 6

SFP のサポート 14

イメージの仕様 15

耐障害性機能 15

お客様による交換可能部品 17

リンク集約 (LAG) 17

プラットフォーム間のモビリティとゲストアンカーのサポート 17

インフラストラクチャ マルチキャスト 17

新しいモビリティと MC のサポート 18

Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラのルックアンドフィール 18

ライセンス 24

Revised: June 18, 2015,

Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラ導入ガイド

はじめに

このドキュメントでは、Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラ (WLC) と、その導入の一般的なガイドラインについて説明します。このドキュメントでは、次のことを目的としています。

- Cisco 8540 WLC の概要、および Cisco Unified アーキテクチャ内への導入について説明する。
- 主要なサービス プロバイダー機能を重点的に説明する。
- Cisco 8540 コントローラに固有の設計上の推奨事項と考慮事項について説明する。

前提条件

要件

このマニュアルについての特定の要件はありません。

使用されるコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このマニュアルで使用されるデバイスはすべて、初期設定 (デフォルト) の状態から作業が開始されています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[Cisco Technical Tips Conventions](#)』を参照してください。

製品概要



既存の Cisco 8510 シリーズ コントローラは、最大 6,000 の AP、64,000 のクライアント、10 Gbps スループットに拡張できます。しかし、個人所有デバイスの持ち込み (BYOD) による企業でのモバイルクライアントの急増、ミッションクリティカルなアプリケーションへのワイヤレスの導入、新しいビジネスモデルを実現するサービスプロバイダーネットワークにおける Wi-Fi の採用などによって、ワイヤレスネットワークでは、より高い AP 拡張性、クライアント拡張性、スループットを提供することが求められています。

Cisco Unified Wireless Network ソフトウェア リリース 8.1 は、それらの重要な課題に対応します。リリース 8.1 は、40 Gbps のスループット、6,000 の AP、64,000 のクライアントをサポートする新しい Cisco 8540 ワイヤレス コントローラを実現し、ビジネスクリティカルなネットワークにより高いパフォーマンスと拡張性をもたらします。

次の表は、この新しいプラットフォームの主要なハードウェア機能の一部を示しています。

表 1: Cisco 8540 WLC のハードウェア機能

ハードウェア機能	8540
シャーシの高さ	2 RU
スループット	40 Gbps
AP のサポート	6,000
クライアントのサポート	64,000
データ ポート	4 つの SFP+
ストレージ	ハードウェア RAID を装備したデュアル SSD
保管温度	-40°C ~ 65°C
動作温度	5 ~ 40°C
動作湿度	10 ~ 90% (結露しないこと)

ハードウェア機能	8540
電力オプション	1200 W AC、930 W DC 冗長 PSU

Cisco 8540 コントローラの主要な属性

以下は、Cisco 8540 コントローラの重要な属性の一部です。

- 高い AP 拡張性 (2 RU に 6,000 AP)
- 高いクライアント密度 (2 RU に 64,000 クライアント)
- 2 RU で 40 Gbps の高スループット
- 6,000 の AP、6,000 の AP グループ、2,000 の FlexConnect グループをサポートし、FlexConnect グループごとに最大 100 の AP をサポート
- 4095 の VLAN をサポート
- 50,000 の RFID トラッキングをサポートし、最大 24,000 の不正 AP と最大 32,000 の不正クライアントを検出して阻止 (RFID 以上)
- 25,000 アクティブ RFID タグ
- 3,20,000 の AVC フロー
- 64,000 の PMK キャッシュ サイズ
- サブセカンド AP とクライアント SSO によるハイ アベイラビリティ
- TrustSec SXP をサポート
- すべての AP 動作モード (ローカル、FlexConnect、モニタ、不正検出、スニファ、ブリッジ、フレックス+ブリッジ) をサポート
- ライセンスの有効化と継続的なライセンス運用を容易にする使用権 (RTU) ライセンス

次の表は、シスコのエンタープライズ キャンパス コントローラの比較の一覧を示しています。

表 2: シスコのエンタープライズ キャンパス コントローラの比較

属性	8540	8510	7510
展開タイプ	企業の大規模構内 + SP Wi-Fi フルスケールのブランチオフィス	企業の大規模構内 + SP Wi-Fi フルスケールのブランチオフィス	多数の分散したコントローラなしのブランチオフィスに対応する中央拠点のコントローラ

属性	8540	8510	7510
動作モード	すべての AP モード	すべての AP モード	FlexConnect、フレックス+ブリッジ
最大スケール	6,000 AP 64,000 クライアント	6,000 AP 64,000 クライアント	6,000 AP 64,000 クライアント
AP 数の範囲	250 ~ 6,000	300 ~ 6,000	300 ~ 6,000
ライセンス	使用権 (EULA)	使用権 (EULA)	使用権 (EULA)
属性	4 つの 10 G ポート	2 つの 10 G ポート	2 つの 10 G ポート
電源	1200 W AC、930 W DC ホットスワップ対応デュアル冗長 PSU	AC/DC デュアル冗長	AC/DC デュアル冗長
FlexConnect グループの最大数	2,000	2,000	2,000
FlexConnect グループあたりの AP の最大数	100	100	100
不正 AP 管理の最大数	24000	32,000	32,000
不正クライアント管理の最大数	32,000	24000	24000
RFID の最大数	50,000	50,000	50,000
RRM グループあたりの最大 AP 数	6,000	6,000	6,000
最大 AP グループ数	6,000	6,000	6,000
最大インターフェイスグループ数	512	512	512
インターフェイスグループあたりの最大インターフェイス数	64	64	64
サポートされる最大 VLAN 数	4095	4095	4095

属性	8540	8510	7510
サポートされる最大WLAN数	512	512	512
高速セキュアローミングクライアント/最大PMKキャッシュ	64,000	64,000	64,000



(注) 特に指定がない限り、機能のサポートは 8510 の場合と同じになります。

AP プラットフォームのサポート

Cisco 8540 は、次のアクセス ポイント モデルをサポートしています。

- 1260、3500、600
- 1600、2600、3600
- 1700、2700、3700
- 702I、702W
- Cisco 891 シリーズ サービス統合型ルータおよび Cisco 881 シリーズ サービス統合型ルータ
- 1530、1552WU、1550、1570
- 1040、1140、1260 (8.0 と同等のサポートを 8.1 に延長)

プラットフォーム コンポーネント

Cisco 8540 の前面パネル



Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラの前面パネルには、複数のボタン、LED インジケータ、KVM コネクタがあります。電源ボタンやロケータ LED ボタンに加えて、システム ステータス、PSU ステータス、ファン ステータスを示す LED、ネットワーク LED、温度 LED があります。

電源スイッチと LED インジケータ

統合 LED 付き電源ボタン（プッシュ スイッチ式）は前面パネルにあります。

表 3: 電源スイッチと LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
2 色：イエロー (オレンジ) グリーン	カードの電源ステータス	
	状態	説明
	消灯	電源オフ
	オレンジに点灯	ソフト オフ
	グリーンに点灯	電源オン

ロケータのスイッチと LED インジケータ

統合 LED 付きのユニット識別押しボタン式スイッチが、前面パネルと背面パネルにあります。ボタンを押すたびに、アクティブ状態と非アクティブ状態が切り替わります。

システム ステータス LED インジケータ

前面パネルにあるシステム ステータス LED は、システム全体の健全性を示します。

表 4: システム ステータス LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
2 色：イエロー (オレンジ) グリーン	システム ステータス	
	状態	説明
	消灯	未定義
	グリーンに点灯	カードは正常な動作状態
	オレンジに点灯	システムは縮退運転状態
	オレンジに点滅	重大なエラー状態

ファンステータス LED インジケータ

前面パネルにあるファンステータス LED は、ファンの状態を表します。

表 5: ファンステータス LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
2色：イエロー (オレンジ) グリーン	ファンステータス	
	状態	説明
	消灯	未定義
	グリーンに点灯	ファンは動作しており、エラー状態が検出されない
	オレンジに点灯	ファンは縮退運転状態 • N 個のファンの 1 つに障害が発生
オレンジに点滅	重大なエラー状態 • 複数のファンに障害が発生	

温度ステータス LED インジケータ

温度ステータス LED は前面パネルにあり、システムが許容温度範囲内で動作しているかどうかを示します。

表 6: 温度ステータス LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
2色: イエロー (オレンジ) グリーン	温度ステータス	
	状態	説明
	消灯	未定義
	グリーンに点灯	システムは正常温度で動作している
	オレンジに点灯	1つ以上の温度センサーが UCR しきい値に到達
	オレンジに点滅	1つ以上の温度センサーが UNR しきい値に到達

電源ステータス LED インジケータ

電源ステータス LED は前面パネルにあり、電源の動作状態を示します。

表 7: 電源ステータス LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
2色: イエロー (オレンジ) グリーン	AC 電源のステータス	
	状態	説明
	消灯	未定義
	グリーンに点灯	AC 電源は動作しており、エラー状態が検出されない
	オレンジに点灯	1つ以上の電源が縮退運転状態
	オレンジに点滅	1つ以上の電源が重大な障害状態

ネットワーク リンク LED インジケータ

ネットワーク LED は前面パネルにあり、いずれかの内蔵ネットワークポートが接続され動作しているかどうかを示します。

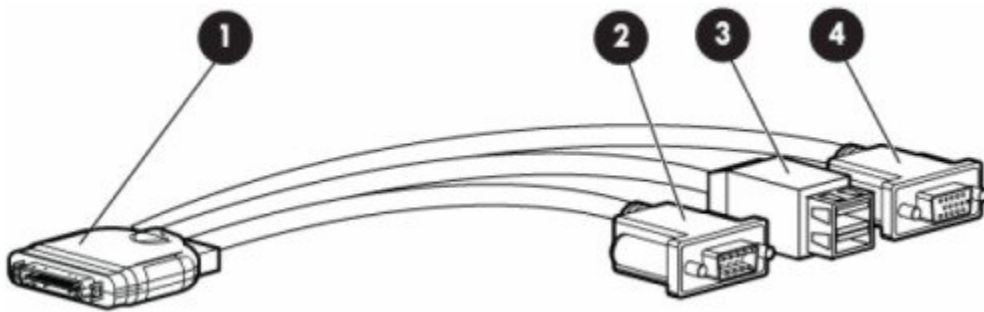
表 8: ネットワーク リンク LED インジケータ

LED インジケータの色	機能	
単色 LED グリーン	ネットワーク リンク ステータス	
	状態	説明
	消灯	未定義
	グリーンに点灯	ポートのいずれかにリンクが存在しているが、アクティビティがない
グリーンに点滅	ポートのいずれかにアクティビティがある	

前面パネルの KVM ブレークアウト コネクタ

1 つのメス コネクタで、ビデオ、キーボードとマウス用の 2 つの USB ポート、および RS-232C コンソール シリアルポートへのアクセスが可能です。

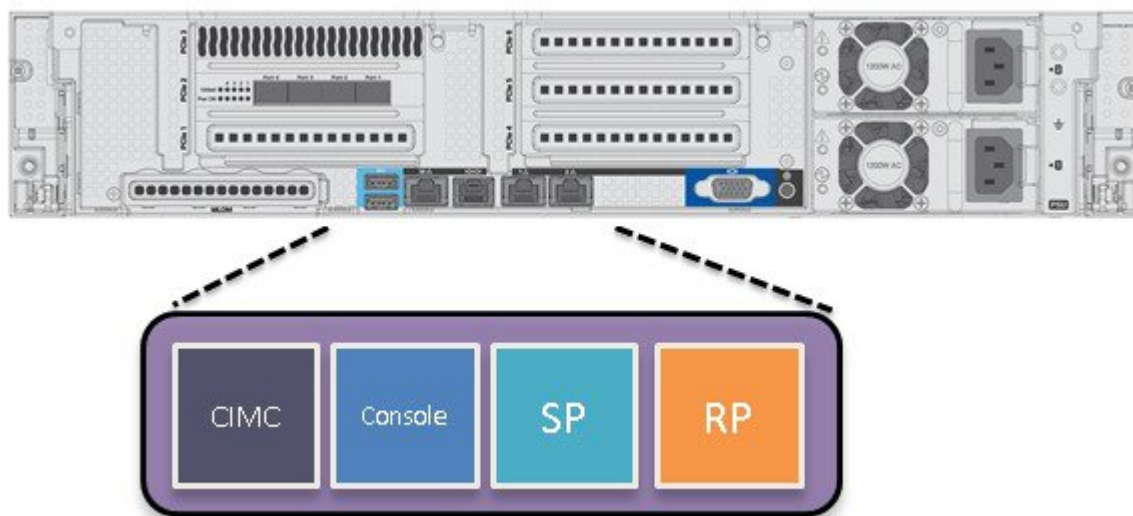
業界標準のインターフェイスに接続するための外部ブレークアウト コネクタが必要です。次の図はケーブルの例を示しています。



ケーブルのインターフェイスは次のとおりです。

- 1 前面パネルの KVM/コンソール コネクタ
- 2 DB9 シリアル ポート コネクタ
- 3 タイプ A USB 2.0 デュアル コネクタ
- 4 DB15 ビデオ コネクタ

Cisco 8540 WLC の背面パネル



背面パネルには次のインターフェイスがあります。

- 1 2つのタイプ A USB 3.0 ポート
- 2 IMC ポート 10/100/1000 BASE-T

CIMC インターフェイスの設定方法：

- CIMC ケーブルを接続します。
- DHCP を有効にして IP を設定するには、**imm dhcp enable** コマンドを使用します。
- DHCP が使用可能でない場合は、**imm address <ip address> <net mask> <gateway ip>** コマンドを使用します。
- IP と詳細を表示するには、**imm summary** コマンドを使用します。

(Cisco Controller) >imm ?

```
address      IMM Static IP configuration
dhcp         Enable | Disable | Fallback DHCP
restart      Saves settings and Restarts IMM Module
summary      Displays IMM Parameters
username     Configures Login Username for IMM
```

(Cisco Controller) >show imm chassis ?

```
bios         Fetch Chassis BIOS information
current      Fetch Chassis Current information
fan          Fetch Chassis FAN information
mac          Fetch Chassis MAC information
memory       Fetch Chassis Memory information
power-supply Fetch Chassis Power Supply information
sol-info     Fetch Serial Over Lan information
temperature  Fetch Chassis Temperature information
```



(注) CIMC Web インターフェイスはTACの詳細デバッグ用であり、エスカレーション専用です。CIMCの設定を変更すると、コントローラソフトウェアや機能に悪影響を与える可能性があります。

- 3 シリアル COM コネクタ : RJ-45 コネクタを使用する標準の RS-232 シリアル COM ポート
- 4 イーサネット サービス ポート (SP) : 管理用 10/100/1000 BASE-T
- 5 冗長ポート (RP)

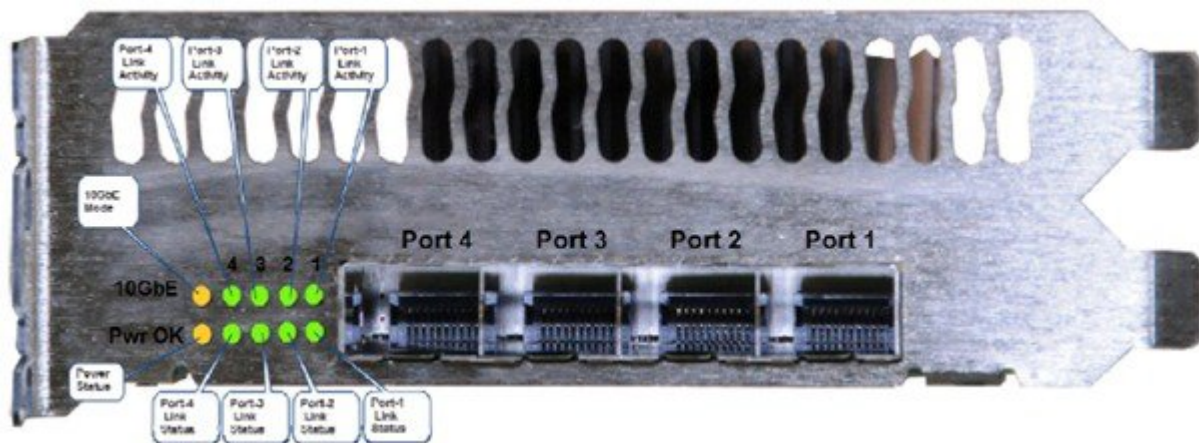
LED インジケータの色	機能	
2色 : イエロー (オレンジ) グリーン	管理インターフェイスのポート速度	
	状態	説明
	消灯	リンク速度 = 10 Mbps
	オレンジに点灯	リンク速度 = 100 Mbps
	グリーンに点灯	リンク速度 = 1 Gbps

LED インジケータの色	機能	
2色：イエロー (オレンジ) グリーン	管理インターフェイスのポートステータス	
	状態	説明
	消灯	リンクなし
	グリーンに点灯	リンク
	点滅	トラフィックあり

6 VGA コネクタ：背面パネルには D サブ 15 ピンのメス コネクタを使用する標準 VGA ポートがあります。

7 ID スイッチおよび LED

8 4つの 1/10 G 管理およびネットワーク ポート



LED	機能の説明
Pwr OK	LED：（オレンジ）点灯している場合、電源は正常
10 G	LED：（オレンジ）点灯している場合は 10 G モード LED：消灯している場合は 1 G モード
ポート n のリンク ステータス	LED：（グリーン）点灯している場合、リンクはアップ状態
ポート n のリンク アクティビティ	LED：（グリーン）点滅している場合、リンクアクティビティあり

10 G と 1 G の切り替え

- ポート 1 に何も装着されていない場合、ボードはデフォルトで 10 G モードに設定されます。したがって、1 G モードに切り替えるには、SFP モジュールをポート 1 に装着してシステムを再起動する必要があります。
- 逆に、SFP モジュールが装着されているときに 4 x 10 G モードに切り替えるには、SFP+ モジュールをポート 1 に装着し、WLC を再起動する必要があります。
- つまり、10 G と 1 G 間で SFP と SFP+ の活性挿抜 (OIR) はできません。
- 10 G から 10 G および 1 G から 1 G の OIR は可能です。



(注) すべてのポートを 10 G または 1 G のいずれかにすることを推奨します。ポートのモードが異なる場合は、ポート 1 の SFP によって動作モードが決まり、他の SFP の機能が損なわれる可能性があります。

SFP のサポート

8540 WLC ネットワーク ポートは次の Cisco SFP/SFP+ モジュールをサポートします。

- GLC-T
- SFP-10G-SR
- SFP-10G-LR
- SFP-10G-LRM
- SFP-H10GB-CU1M
- SFP-H10GB-CU2M
- SFP-H10GB-CU2-5M
- SFP-H10GB-CU3M
- SFP-H10GB-CU5M
- SFP-H10GB-ACU7M
- SFP-H10GB-ACU10M
- SFP-10G-AOC7M
- SFP-H10GB-CU1-5M
- SFP-10G-AOC3M
- SFP-10G-AOC1M
- SFP-10G-AOC2M
- SFP-10G-AOC5M
- SFP-10G-AOC10M

イメージの仕様

Cisco 8540 WLC はリリース 8.1 のすべての機能をサポートします。

8540 コントローラ プラットフォームでサポートされていない機能

次の機能は、8540 コントローラ プラットフォームではサポートされていません。

- ローカル認証（コントローラは認証サーバとして機能）
- 内部 DHCP サーバ
- 有線ゲスト

耐障害性機能

Cisco 8540 はステートレス N+1 冗長性モデルをサポートしています。N+1 HA アーキテクチャは、低い導入コストで、地理的に離れたデータセンターのコントローラに冗長性をもたらします。1つのバックアップコントローラを使用して、複数のプライマリ WLC にバックアップを提供できます。

この冗長性モデルの詳細については、以下を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/technology/hi_avail/N1_High_Availability_Deployment_Guide/N1_HA_Overview.html

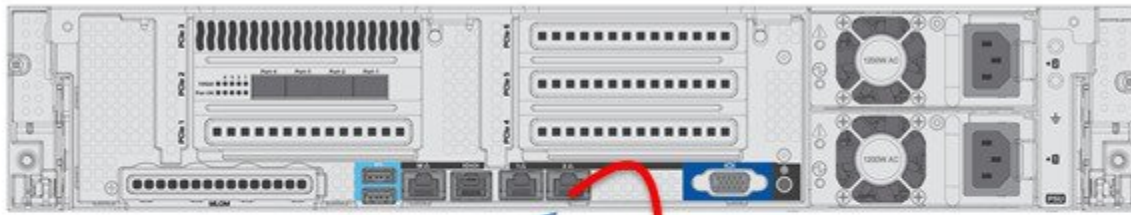
AP およびクライアント SSO

ハイアベイラビリティステートフルスイッチオーバー（SSO）モデルは、アクティブ状態の1台のコントローラとホットスタンバイ状態のもう1台のコントローラによって、ボックスツーボックス冗長性をもたらします。SSOモデルは、冗長（HA）ポートを介してアクティブコントローラの状態をモニタします。Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラには、フェールオーバー RP ポートがあります。

アクティブコントローラの設定は、冗長ポートを介してスタンバイコントローラに同期されます。HAでは、管理インターフェイスのIPアドレスなどの同じ設定セットを両方のコントローラで共有します。APのCAPWAPの状態（APがRUN状態である場合）も同期されます。その結果、アクティブコントローラで障害が発生した場合でも、APはDiscovery状態になりません。また、WLCにクライアントが関連付けられた時やクライアントのパラメータが変更された時にも、クライアントの情報がスタンバイWLCに同期されます。完全に認証されたクライアント（つまり、Run状態のクライアント）は、スタンバイ側に同期されます。これによって、スイッチオーバー時にクライアントの再アソシエーションが回避され、APおよびクライアントのフェールオーバーがシームレスになります。その結果、クライアントサービスのダウンタイムがゼロになり、SSIDの停止もなくなります。

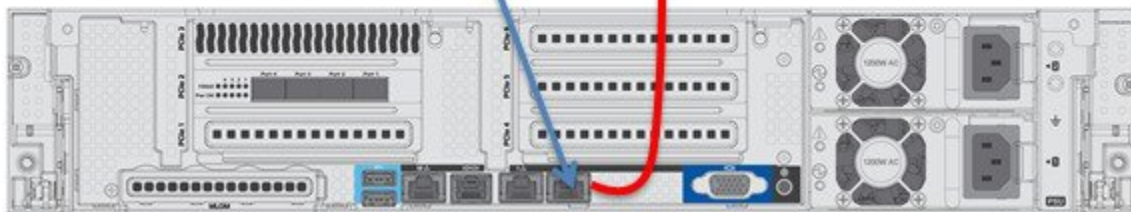
SSO機能とサポートされるトポロジの詳細については、『[High Availability deployment Guide](#)』を参照してください。

Active Controller

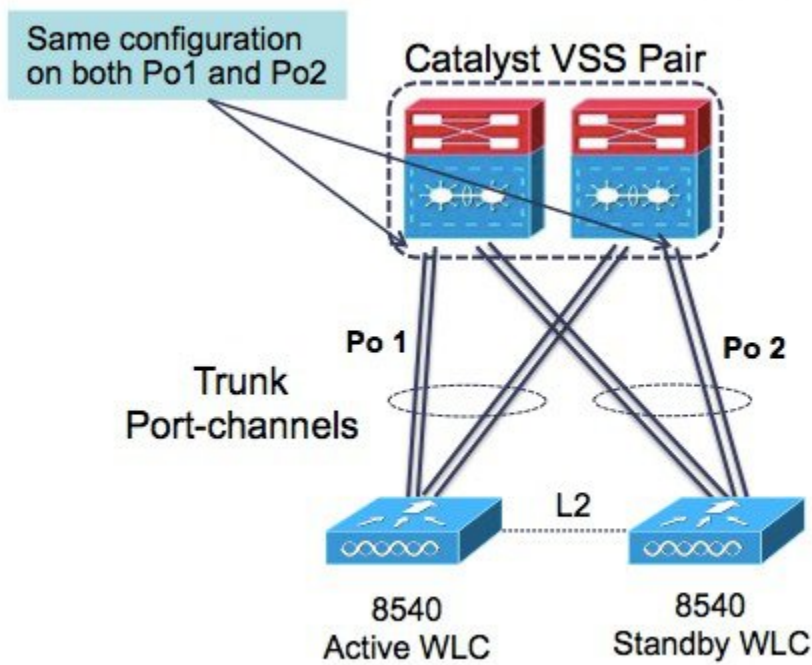


Redundancy Port

Standby Controller



有線ネットワークへの Cisco 8540 SSO ペアの接続



VSS ペアに接続し、VSS スイッチの 1 つで障害が発生した場合に WLC スイッチオーバーを避けるために、2 つの物理スイッチ間の各ポート チャンネルにリンクを分散させることを推奨します。

お客様による交換可能部品

Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラでは、次のすべてを含め、必要最小限の品目を別途注文できます。

- 電源モジュール
- SSD ハードディスク ドライブ (HDD)
- HDD と電源は Cisco 8540 WLC でホットスワップ可能



(注) 電源装置は現場で交換可能です。

リンク集約 (LAG)

4つの 10 G インターフェイス間の 1 つの LAG がソフトウェア バージョン 8.1 以降でサポートされます。LACP と PAgP は本コントローラではサポートされません。

プラットフォーム間のモビリティとゲスト アンカーのサポート

以下によるゲスト アンカー機能

- 外部コントローラ (EoIP トンネル) として稼動している Cisco WLC 5508/8510/7510/WISM2
- 外部コントローラ (EoIP トンネル) として稼動している Cisco 5520/8540 WLC
- 新しいモビリティが有効化され、外部コントローラ (CAPWAP トンネル) として稼動している Cisco 5760 WLC

外部コントローラから以下のゲスト アンカーへ：

- Cisco WLC 5508/8510/7510/WISM2 (EoIP トンネル)
- Cisco 5520/8540 WLC (EoIP トンネル)
- 新しいモビリティが有効になっている Cisco 5760 WLC (CAPWAP トンネル)

CAPWAP には、ネイティブの管理プレーン暗号化機能とオプションのデータ ペイロード暗号化機能があります。

インフラストラクチャ マルチキャスト

マルチキャストのサポートは、次の制限の下、Cisco 8540 コントローラで有効になります。

- 8540 コントローラのすべての AP がローカルモードに設定されている場合は、マルチキャスト-マルチキャストがデフォルト モードとなり、すべての機能 (VideoStream など) がサポートされます。

AP がローカル モードと FlexConnect モードの組み合わせとして設定されている場合：

- FlexConnect AP で IPv6 が必要な場合：
 - グローバル マルチキャスト モードを無効にして、マルチキャスト-ユニキャスト モードに変更します。
 - IPv6/GARP は FlexConnect とローカル モードの AP で動作しますが、マルチキャスト データと VideoStream 機能は無効になります。
- FlexConnect AP で IPv6/GARP が不要な場合：
 - モードをマルチキャスト-マルチキャストに変更し、グローバル マルチキャスト モードと IGMP/MLD スヌーピングを有効にします。
 - IPv6、GARP、マルチキャスト データ、VideoStream はローカル モードの AP でサポートされます。

新しいモビリティと MC のサポート

Cisco 8540 プラットフォームは、プラットフォーム間の IRCM およびゲスト アンカー サポート機能と互換性を保つために、新しいモビリティ機能をサポートしています。このプラットフォームは MC として動作しません。

Cisco 8540 ワイヤレス LAN コントローラのルックアンドフィール

Cisco 8540 コントローラでは、ボーレート 9600 でのコンソール リダイレクションがデフォルトで有効になり、フロー制御なしで VT100 端末をシミュレーションできます。8540 コントローラは既存のコントローラ プラットフォームと同じブート シーケンスを備えています。

起動と初期設定

- 初期ブート シーケンス
- ブート オプション
- OS とブート ローダのロード
- コントローラ サービスのロード

コントローラの初期設定

構成ウィザード：他のすべてのコントローラ プラットフォームと同様、初期ブートアップは [Wizard] メニューを使用して設定する必要があります。

WLAN Express Setup：他のすべてのコントローラ プラットフォームと同様、8540 WLC は有線イーサネット接続により Express WLAN Setup をサポートします。

1 Set Up Your Controller

System Name ?

Country ?

Date & Time

Timezone ?

NTP Server ?

Management IP Address ?

Subnet Mask

Default Gateway

Management VLAN ID ?

Back

Next

1 Set Up Your Controller

2 Create Your Wireless Networks

Employee Network

Network Name

Security

Pass Phrase


Confirm Pass Phrase

VLAN

DHCP Server Address

Guest Network

Back Next

 **Guest Network**

Network Name ?

Security ?

VLAN ?

VLAN IP Address

VLAN Subnet Mask

VLAN Default Gateway

VLAN ID ?

DHCP Server Address

3 Advanced Setting

1 Set Up Your Controller

2 Create your Wireless Networks

3 Advanced Setting

RF Parameter Optimization

Client Density Low Typical High

Traffic Type

Virtual IP Address

Local Mobility Group

Service Port Interface

Service Port IP Address

Service Port Netmask

Back Next

モニタリングとベスト プラクティス

このプラットフォームは、リリース8.1での監視ダッシュボードとアップグレード監査ワークフロービューをサポートします。

管理 Web UI

管理 Web インターフェイスのロックアンドフィールドは、既存の Cisco ワイヤレス LAN コントローラと同じです。

Save Configuration | Eng | Logout | Selfie


MONITOR WLANS CONTROLLER WIRELESS SECURITY MANAGEMENT COMMANDS HELP FEEDBACK

Monitor

- Summary
- Access Points
- Cisco CleanAir
- Statistics
- CDP
- Rogues
- Clients
- Sleeping Clients
- Multicast
- Applications
- Lync
- Local Profiling

Summary

6000 Access Points Supported



Controller Summary

Management IP Address	9.6.93.2, 11/128
Service Port IP Address	10.104.173.120, 11/128
Software Version	8.1.10.178
Emergency Image Version	8.0.77.6
System Name	Khanda-Bardeen
Up Time	0 days, 0 hours, 1 minutes
System Time	Thu Feb 26 04:36:42 2015
Redundancy Mode	Disabled
Internal Temperature	+26 C
802.11a Network State	Enabled
802.11b/g Network State	Enabled
Local Mobility Group	NiagaraGrp
CPU(s) Usage	0%
Individual CPU Usage	0%/1%, 0%/1%, 0%/0%, 0%/0%, 0%/0%, 0%/0%, 0%/0%, 0%/0%, 0%/0%
Memory Usage	28%

Access Point Summary

	Total	Up	Down	
802.11a/n/ac Radios	0	● 0	● 0	Detail
802.11b/g/n Radios	0	● 0	● 0	Detail
Dual-Band Radios	0	● 0	● 0	Detail
All APs	0	● 0	● 0	Detail

Rogue Summary

Active Rogue APs	0	Detail
Active Rogue Clients	0	Detail
Adhoc Rogues	0	Detail
Rogues on Wired Network	0	

Top WLANs

Profile Name: _____ of Clients

Most Recent Traps

Link Up: Slot: 0 Port: 4 Admin Status: Enable Oper Status: Link Up retry-1

Link Up: Slot: 0 Port: 3 Admin Status: Enable Oper Status: Link Up retry-1

Link Up: Slot: 0 Port: 2 Admin Status: Enable Oper Status: Link Up retry-1

Interface: management IPv6 address status =REACHABLE, IPv6 Address =fe80::f60f:1bff:fe1e:72ff

Cold Start:

[View All](#)

Top Applications

Application Name	Packet Count	Byte Count
View All		

This page refreshes every 30 seconds.

Inventory	
Model No.	AIR-CT8540-K9
Burned-in MAC Address	F4:4E:05:9F:00:6D
Maximum number of APs supported	6000
FIPS Prerequisite Mode	Disable
WLANCC Prerequisite Mode	Disable
UCAPL Prerequisite Mode	Disable
UDI :	
Product Identifier Description	AIR-CT8540-K9
Version Identifier Description	V01
Serial Number	FCH1839V2BY
Entity Name	Chassis
Entity Description	Cisco 8540 Wireless LAN Controller

ライセンス

8540 ワイヤレス LAN コントローラは、Cisco Flex 7500 シリーズや Cisco 8500 シリーズのコントローラと同様の使用権 (RTU) ライセンスモデルをサポートしています。これは承認ベースのライセンス方式であり、エンドユーザーライセンス契約 (EULA) に同意することによって、サポート対象のコントローラで AP ライセンスを有効にできます。RTU ライセンス方式は、現場での AP Adder ライセンスの追加、削除、移動を簡素化します。特別な手順やツールは必要なく、PAK ライセンスや返品許可 (RMA) の移動のために Cisco.com にアクセスする必要もありません。

評価ライセンスは 90 日間有効です。評価ライセンスの期限が切れる 15 日前から、永久ライセンスの購入を促す通知が示されます。

購入した数よりも多い AP に接続している場合は、Cisco Prime Infrastructure 内の追跡対象コントローラのライセンスステータスが赤になります。

RTU ライセンス モデルの詳細については、『[Cisco Right to Use Licensing \(RTU\)](#)』を参照してください。

ライセンス タイプ

次の 3 種類のライセンスがあります。

- **永久ライセンス** : AP の数は製造時に NVM にプログラムされます。これは基本 AP 数ライセンスとも呼ばれます。これらのライセンスは譲渡可能です。

- **Adder アクセス ポイント数ライセンス** : EULA に同意することで有効化できます。これらのライセンスは譲渡可能です。
- **評価ライセンス** : デモや試用期間で使用され、90 日間有効です。デフォルトはコントローラの全機能です。評価ライセンスは、CLI コマンドを使用していつでも有効化できます。

ライセンス モデルの特長

- 2 つの基本バンドル SKU : AIR-CT8540-K9 および AIR-CT8540-1K-K9
- 5520 と 8540 ワイヤレス LAN コントローラ間でのライセンスのポータビリティ
- 個別の HA-SKU UDI なし

表 9 : 8540 : プライマリ SKU/PID

SKU/PID	説明	注
AIR-CT8540-K9	Cisco 8540 ワイヤレス コントローラ w/ラック マウント キット	基本および HA SKU
AIR-CT8540-1K-K9	1000 AP 対応の Cisco 8540 ワイヤレス コントローラ w/ラック キット	1000 AP バンドル SKU
LIC-CT8540-UPG	8540 AP Adder ライセンス用の最上位 SKU	—
LIC-CT8540-1A	Cisco 8540 ワイヤレス コントローラの 1 AP Adder ライセンス	—

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>